

国・県による現地視察が行われました。

【概要】

弊社 AP 事業部にて、税制優遇措置を活用して購入した航空機部品加工用設備（計 7 台）の稼働状況等を確認するための現地調査が行われました。

2020年12月23日、内閣府より7名、愛知県より6名、計13名の皆さまにご来社いただき、「切削工具を自社で製造していたり、コスト削減などに対する様々な取り組みや技術力の高さに非常に感銘を受けました。」「“50年後、100年後も、ここ稲沢の地で！”という想いを強く感じました。」などのご意見ご感想を頂き、無事現地調査を終了することができました。

【調査風景】

